ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版N

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(2)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(3)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(4)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(5)（　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(6) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(7)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(8)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(9)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(10)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(11)（　）を持つ：味方をすること

(12)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(13)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(14)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(15)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(16)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Nの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
指
(2)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
口
(3)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手
(4)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
腕
(5)（　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
首
(6) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻
(7)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること
目
(8)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
頭
(9)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
目
(10)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
耳
(11)（　）を持つ：味方をすること
肩
(12)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ
(13)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
腕
(14)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
口
(15)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯
(16)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
頭